

# コナン君や金田一を 読みなれていれば いるほどヤラれます！

問題編と出題編に分かれた「大きな森の小さな密室」  
「密室の謎が解ければ、自ずと犯人が明らかになります。」  
犯人当てとなるわけですが上手く叙述トリックを  
使いミスリードをまさかのあの言葉を使って来ると  
コナン君や金田一を読みなれていればいるほどヤラれます。

序盤のなんでもない会話部分がまさかの手がかり！？  
3話目の「自らの伝言」  
この話からが実は本作の本番開始かもしれません……  
ミステリー好き必見です！

そして本作で、特に印象に残る作品としては「遺体の代弁者」  
この作品はおそらく相当ミステリを読み込んでいるかたですら  
やられちゃいます……  
巧妙で強烈なトリック、そしてやっぱり来たかの叙述トリック。  
この短編集の中で1番を選ぶならこの作品ですね。



大きな森の小さな密室

創元 推理 文庫